



呼気アルコールシミュレータ

AlcoSim™ は呼気アルコールチェッカーの較正や確認のために、基準溶液を使用して正確なアルコール濃度のアルコール-空気の混和ガスを発生できるようにデザインされたシミュレータです。

ALCOSIM™

呼気アルコールシミュレータ



原理

AlcoSimで使用されている基準溶液は、エタノールと空気の混和ガスを発生させて、アルコールチェッカーの校正設定エタノール濃度になるようになるように特別に生成されています。

AlcoSim は一定の温度が保たれるように基準溶液を加熱、攪拌します。温度は付属の基準温度計で確認できるようになっています。

AlcoSim は基準溶液の温度を自動制御して人間の口の温度に等しい 34 ± 0.2 °Cの温度に保ち、呼気に似通った成分と濃度を作り出します。

簡単な使用方法

AlcoSim は動作設定温度に達すると準備完了ランプが点灯します。ランプが点灯したことを確認した後、吹込みチューブにユーザーの息を吹き込むだけで適切なアルコール・空気混和サンプルが生成されます。サンプルは呼気アルコールチェッカーで分析され、基準溶液の設定エタノール濃度と比較して自動校正が行われます。

品質の造りこみ

AlcoSim は医療分野で使用されているグレードのプラスチック及びステンレスを使用して製造されているため、薬品耐久や腐食耐久に優れ、長くご利用いただけます。また、内側に組み込まれているパッキンにより、リーク防止対策もとられています。

基準溶液

エタノール基準溶液は別売でご購入いただけます。

仕様

サイズ:	227 mm x 130 mm
重量:	560 g
表示精度:	+/- 0.05 °C
テスト後リカバリー時間:	< 5 秒
ウォームアップ時間:	< 10 分
溶液の容量:	500 ml
吹込みチューブ:	1/4 インチ (6.35 mm)
排出口チューブ:	1/4 インチ (6.35 mm)
パッケージ:	AlcoSim 本体、電源、電源コード、チューブ、マウスピース



20120210

